

市の方針 『いのち』をつなぐ教育 - 世代をつなぐ 地域をつなぐ 心をつなぐ -
心豊かな一人一人が共に生きる喜びを感じる教育

学校の教育目標

思いやりの心を持ち 進んでやりぬく子

あたま(考える子) ころ(助け合う子) からだ(きたえる子)

めざす学校像

子供が 学びたい楽しい学校

- ・緊張感と集中力の醸成の中で、楽しさが追及できる。
- ・「分かった」「できた」という成就感や達成感をもった学びを味わう。
- ・仲間と過ごすこと、仲間と活動することが楽しい。

保護者が 安心して通わせる学校

- ・子供を安心して任せられる。
- ・学校に行くと子供たちの笑顔ある姿が見られる。
- ・子供たちが元気で、あいさつがきちんとできる。
- ・地域行事に積極的に参加している。

校歌に学ぶ

- われら石津の子らは 高きのぞみに心萌えたつ
- われら石津の子らは 夢にあこがれ学び深める

教職員が 情熱をもって教える学校

- ・「最大の教育環境は教師である」と気概を持ち、子供たちに寄り添い、共感し、指導をする。
- ・子供の頑張り、成長に喜びを感じる。

つながりと融合

めざす子供像

あたま(考える子)

対話を通して、「自信」を持ち、自分の考えをはっきりと「語れる」子

ころ(助け合う子)

活動を通して、友だちと「認め合い、励まし合い、高め合う」子

からだ(きたえる子)

休み時間に外に出て、「思いっきり遊ぶ」子・「運動する」子・「健康」な子

子どものよさを引き出し、認め、伸ばし、鍛える

経営の柱

「いのち」の大切さを育む(一人一人を輝かせる)教育

- ・いつも〇〇
- ・のびのび〇〇
- ・ちからいっぱい〇〇

具現の場と方法

創意と愛に満ちた学校運営・特別支援教育の校内体制の充実

- ① 学年・学級経営の充実
- ② 学習指導の充実
- ③ 安全教育の充実
- ④ 道徳教育の充実
- ⑤ 自己肯定感を味わえる場の設定
- ⑥ 学校評価の充実
- ⑦ 保護者間、保護者担任間のコミュニケーションの充実
- ⑧ 愛校心・郷土愛を育む

知識及び技能

学びに向かう力、人間性等

思考力、判断力、表現力

- ・学習づくりの充実
- ・石津小スタンダードの確立(「聞く」「話す」指導を中心に)(学習規律・学び方の徹底)
- ・基礎・基本の確実な定着
- ・授業改善による学力向上
- ・自学の態度の育成(家庭との連携による家庭学習の充実)
- ・読書指導の充実

- ・あいさつの推奨
- ・感謝の気持ちを持った生活
- ・人権尊重の気風づくり
- ・思いやりの心の育成(縦割り活動・学級遊び)
- ・ボランティア活動の充実
- ・心の教育の充実
- ・教育相談、悩み相談の充実

- ・運動への意欲・能力・体力の向上
- ・そうじの充実(家庭との連携 | 手伝い)
- ・地域と連携した安全指導の充実
- ・望ましい生活習慣の定着(栄養教諭と連携した食育指導)
- ・命を守る訓練の充実

保護者(PTA)とのかかわりを大切にした子育ての共有 地域との関わりを大切にした地域ぐるみで「石津の子」の育成

- ・家庭での「挨拶・家庭学習・読書・手伝い・しつけ」を呼びかけ、協働による子どもの育成
- ・子供のよさや課題の共有と共通理解

- ・学校支援のボランティア・学校評議員会の充実
- ・学校諸活動への地域先生の招聘
- ・地区集会や地域行事への積極的参加

学校評価 PDCAサイクルを活用した学校経営

- ・年2回の自校評価、児童アンケート、保護者アンケートの実施
- ・校内評価委員会及び学校関係評価者委員会の効果的活用

教師集団

- 学び続ける向上心と強い情熱を持つ。(児童に対する愛情と責任感、新学習指導要領に基づく指導力の向上)
- 専門家としての力量を備える(わくわくする授業力・心に響く生徒指導力・規律ある集団指導力)
- ベクトルの方向をそろえ、チームとして動き組織力を生かす。(問題を一人で抱え込まない)
- 明るく仲のよい助け合える職員集団をつくる。(切磋琢磨できる環境づくり)